

障害者問題懇談会(仮称)を開催

1994年9月6日(火) 大田区産業会館

呼びかけ人

田中安子(田園調布・多摩川園駅にエレベーターの設置を求める会)

楠元輝男(城南肢体障害者の会世話人)

西嶋和徳(大田区職労副委員長 大田生活実習所勤務)

出席者 11団体 15名

第2回大田区障害者問題懇談会

1994年11月15日(火) 大田区産業会館

出席者 12団体 14名 事務局 楠元が担当

大田区の情勢 事業適正計画 福祉機器開発懇談会について報告 西嶋和徳氏

東京都の情勢 街づくり条例について報告 市橋博氏(障都連事務局長)

大田障害者問題連絡会 設立準備会結成

1995年1月31日(火) 大田区生活センター

懇親会を兼ね 結成を確認する集会とする 呼びかけ団体 14団体となる

設立経過(案) 採択 出席者 約45名

1995年3月9日 事務局会議

早期に連絡会(仮称)の結成を確認 規約(案)等を準備する。

1995年4月13日 4月27日

団体名「大田障害者連絡会」として 6月11日(日)に結成総会を開くことを確認

その後 数回懇親会、事務局会議 結成総会の準備を行う

大田障害者連絡会結成へ加盟団体になってくれることを呼びかける。

議案 規約 役員等について討議を進める

規約 議案等 役割分担して作成

大田障害者連絡会 結成

1995年6月11日(日) 池上地域福祉課 大会議室

「大田障害者連絡会」結成総会を開く。 約50名出席

役員選出

代 表 高坂 志郎 (大田心臓病の子供を守る会)
事務局長 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会世話人)
会 計 田中 安子 (田園調布・多摩川園駅にエレベーターの設置を求める会)
会計監査 鈴木 香代子 (糞谷作業所)
議案書作成と同時に「参加団体プロフィール」集を作成する。

■結成総会以降の活動

機関紙(大田障害者連絡会ニュース第1号)発行
毎月1回事務局会議を開く
当面 加盟団体の活動について報告会 会議の前半に行う
JR 蒲田駅 バリアフリー 東口アクセス問題について論議を行う
1995年11月8日(水) 大田区土木課と懇談を行う
1996年2月13日(火) 大田区障害福祉課と大田幸陽会館問題で懇談

大田障害者連絡会 第2回総会

1996年6月30日(日) 2時 大田産業プラザ PIO
交通権の問題 大田幸陽会館問題等を報告
参加団体プロフィール改訂版発行
「大田障害者連絡会のしおり」作成を提出
役員選出
代 表 高坂 志郎 (大田心臓病の子供を守る会)
事務局長 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会世話人)
会 計 田中 安子 (田園調布・多摩川園駅にエレベーターの設置を求める会)
会計監査 鈴木 香代子 (糞谷作業所)
以上 留任
規約改正案を提出

1996年9月13日(金) 区議会各会派と懇談
「京急蒲田駅周辺再開発問題」を申し入れる
同時に交通事業部再開発課に概略の説明を受ける

1996年12月1日(日) 大障連 障害福祉講座開催
テーマ「障害者プランって何に」講師 白沢仁 氏
大田区生活センター 大集会室 約40名出席
福祉講座の内容の冊子を作成する

大田障害者連絡会「障害者プラン策定委員会」課題別小委員会を5委員会設置する
「移動・交通」「住宅」「労働・所得保障」「介護」「教育・保育」
各委員会の活動を進める
アンケートを作成「住宅」「教育・保育」小委員会
新規加盟団体
共同作業所「樹林館」
サポートばんぶきん

大田障害者連絡会 第3回総会

1997年7月27日(日) 産業プラザ PIO
各小委員会中間報告
総会の報告 障害者プラン「京急蒲田駅周辺再開発問題」
規約改正案を提出

役員選出

代 表 高坂 志郎 (大田心臓病の子供を守る会)
副 代 表 田中 安子 (田園調布・多摩川園駅にエレベーターの設置を求める会)
副 代 表 宮崎 卓也 (大田福祉工場労組)
事務局長 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会世話人)
会 計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会)
会計監査 鈴木 香代子 (糞谷作業所)

私たち大田障害者連絡会とりまく情勢の特徴 西嶋和徳

1997年11月16日(日) 産業プラザ PIO
障害者プラン小委員会報告学習会の開催

1998年1月25日(日) 生活センター
大田身体障害者協会との懇談会
初めて大田身体障害者協会 各部会の人達と懇談会を開く
双方 14名ずつ出席 その後 新年会を開催

1998年3月14日(土)
高坂志郎代表の慰労会
高坂志郎代表の転勤、転居のため代表を退任する。

1998年4月23日
大田区住宅課の沢田課長と前任の野田課長と懇談会を開く

障都連から障都連加盟の訴えを受ける

大田障害者連絡会 第4回総会

1998年6月21日(日) 大森西区民センター

報告事項「大田区障害者プランへの提言(仮称)」

大田身体障害者協会との懇談会

財政再建計画の問題

講演会 吉川貴夫氏 自治労都職労「都財政健全化計画と福祉」

補足講演 西嶋和徳氏 大田区の情勢に関連して

役員選出

代表 田中 安子 (田園調布・多摩川園駅にエレベーターの設置を求める会) 新

副代表 宮崎 卓也 (大田福祉工場労組) 再

副代表 岩塚 道枝 (はずの実作業所) 新

副代表 秋元 砂佳恵 (個人 城南養護 PTA) 新

事務局長 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会世話人) 再

会計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再

会計監査 鈴木 香代子 (糞谷作業所) 再

アンケート調査と小委員会のまとめに入る

1998年7月23日(木) 佐藤大田区地域計画担当副参事と懇談

1999年の大田区長選に公開質問状を出すことを提案

1999年1月30日(土) 大障連新年会を開催「歓迎」

1999年2月 区長選 予定候補者に障害者施策について公開質問状を提出

区長予定候補 西野善雄氏 坂井氏 2氏に提出

1999年4月15日(木) 小委員会の取組みを受け 大田区に要望書を出す

大田区長に大田障害者連絡会との懇談会の申し入れを

1999年5月27日(木) 大田地域保健福祉計画 障害者分野部会長 木村部会長と懇談

1999年6月7日(月) 大田区から要望書の回答を受け取る。

大田障害者連絡会 第5回総会

1999年6月27日(日) 午後 生活センター

報告事項

地域福祉計画と介護保険について

区長選で公開質問状を出したこと

大田区長に第1次要望書を提出したこと

記念講演

「介護保険と障害者」 福井典子さん（渋谷福祉倶楽部主宰）

役員選出

代 表 田中 安子 （田園調布・多摩川園駅にエレベーターの設置を求める会）再

副 代 表 岩塚 道枝 （はすの実作業所）再

副 代 表 秋元 砂佳恵 （個人 城南養護 PTA）再

事 務 局 長 楠元 輝男 （城南肢体障害者の会）再

事務局次長 木田 良子 （樹林館）新

会 計 忠地 三枝子 （発達の違いを考える会）再

会 計 監 査 鈴木 香代子 （菟谷作業所）再

毎月開いている事務局会議の名称を運営委員会に変更する

第一次要望書の回答を受け2次、3次の要望について検討していく事を議題とする

障都連への加盟問題は継続保留とする

1999年11月25日(木)

学習会 都財政再建推進プランと東京の福祉 講師 吉川貴夫氏

1999年11月30日(火)

大田区議会に「障害者福祉の継続・発展を求める意見書の提出に関する要望書」を提出

1999年12月 上記「趣旨」の内容を 東京都議会に提出

2000年1月27日(木) 大田障害者連絡会運営委員会

大田区 住宅課 澤田課長と懇談会

1999年5月の住宅の要望書に基づく懇談会

2000年2月 大田区に保健福祉部に「障害福祉課」の設置を求める要望書を提出

2000年3月16日(木) 大田障害者連絡会運営委員会

大田区保健福祉部施設課 市原課長と懇談会 要望書の回答を受け懇談会を開く

2000年4月 大田障害者連絡会運営委員会

障都連加盟問題について提案

* 大田区 大田区地域保健福祉計画を発表

大田障害者連絡会 第6回総会

2000年7月2日(土) 午後1時 生活センター

報告事項

障害者施策に対する要望書と懇談会を開いてきたこと

大田区地域保健福祉計画が発表されたこと

記念講演 石川満氏 (日本福祉大学助教授)

役員選出

代表 田中 安子 (田園調布・多摩川園駅にエレベーターの設置を求める会) 再

副代表 岩塚 道枝 (はずの実作業所) 再

副代表 秋元 砂佳恵 (個人 城南養護 PTA) 再

事務局長 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 再

事務局次長 木田 良子 (樹林館) 再

会計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再

会計監査 鈴木 香代子 (糞谷作業所) 再

新規加盟団体

「南晴友の会」

出席者 約30名

2000年8月15日(火)

大田区住宅課に要望書を提出

2000年10月 運営委員会で「大田区地域保健福祉計画」の学習会を提案

2001年1月31日(水) 福祉街づくり懇談会に出席

2001年3月15日(木)

大田区に「障害者の住宅と地域で生活するための要望」提出

(住宅小委員会)で作成

2001年5月29日(火)

居住のバリアフリー化を進めるための陳情

障害者の居住施設を充実させるための陳情

2001年6月13日(水)

単身車いす使用者向け住宅および障害者向け住宅についての陳情

大田障害者連絡会 第7回総会

2001年7月1日(日) 大田区生活センター

講演 大田区福祉部管理課 平野 壽 課長

講演の内容については議事録

報告事項

大田区長期基本計画 おおた改革推進プラン21が発表され

大田障害者連絡会からも意見を述べてきた。

大田地域保健福祉計画(2000年-2004年)を検証してきました。

住宅小委員会が中心となり大田区に陳情、要望を重ねてきたこと。

役員選出

代 表 田中 安子 (田園調布・多摩川園駅にエレベーターの設置を求める会) 再

副 代 表 岩塚 道枝 (はずの実作業所) 再

副 代 表 秋元 砂佳恵 (個人 城南養護 PTA) 再

事 務 局 長 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 再

事務局次長 木田 良子 (樹林館) 再

会 計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再

会 計 監 査 中村 和利 (みんなの家) 新

区議会保健福祉委員会(委員長 大竹議員)に大田障害者連絡会との懇談会を申し入れる

2001年9月12日(水) 居住のバリアフリー化を進めるための陳情

2001年9月18日(火) 日本共産党大田区区議団と懇談を行う。

2001年11月16日(金)-18日(日)「福祉まちづくりシンポジウム」産業プラザPIO(総合司会 田中代表)

2001年12月7日(金) 単身車いす使用者向け住宅および障害者向け住宅についての陳情が採択される

2002年1月21日(月)「単身車椅子使用者向け住宅、障害者向け住宅に関する要望書

2002年2月5日(火) 大田区に「都営地下鉄西馬込操車場跡地利用」に関する要望書を提出する

2002年2月28日(木) 生活センター 新年交流会

2002年3月19日(火) 運営委員会 大田区住宅課 倉澤課長と懇談会

2002年5月21日(火) 運営委員会 支援費制度の学習会 講師 西嶋和徳さん

大田障害者連絡会 第8回総会

2002年7月7日(日) 大田区生活センター 出席者 26名

報告事項

2003年4月の支援費制度のスタートを前にした取り組み

「単身車椅子利用者向け住宅、障害者向け住宅」に関しての要望書を大田区に提出

「都営地下鉄西馬込操車場跡地利用」に関しての要望書を大田区に提出

「大田区のまちづくり」の取組みについて

私たち大田障害者連絡会をとりまく情勢の特徴 (文章提案)

来賓

大田区議

公明党 清波 貞子 議員

日本共産党 金子 悦子 議員

新政クラブ 山崎 勝弘 議員

社民党 国府 輝 議員

緑の党 野呂 恵子 議員

障都連 石川 勇 副会長

大田区役所 岩田 恵美子 障害福祉課長

役員選出

代 表 田中 安子 (城南肢体障害者の会) 再

副 代 表 岩塚 道枝 (はすの実作業所) 再

副 代 表 粟田 修平 (大田 IKJ) 総会時推薦 新

事 務 局 長 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 再

事務局次長 木田 良子 (樹林館) 再

会 計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再

会 計 監 査 中村 和利 (みんなの家) 再

2002年8月 大田障害者連絡会と自民党区議団との懇談会

(大田障害者連絡会だけの懇談会と理解せず、呼びかけ、参加者の取組みが遅れる)

2002年8月22日(木) 第2回運営委員会 大田区職労との懇談会

2002年9月6日(金) 大田障害者連絡会と日本共産党との懇談会

2002年10月31日(木) 「大田区政を変える会」との懇談会

小野さん(つなごう網膜の会)から 寺社、墓地のバリアフリーについてのアンケートと要望」に協力

2002年11月5日(火) 単身車椅子利用者向け住宅、障害者向け住宅に関しての陳情が採択された

具体的な内容の要望書を提出する(鶴の木1丁目6番地に障害者住宅の建設の要望等)

2002年12月19日(木) 運営委員会

岩田障害福祉課長と支援費制度についての懇談会

2003年1月23日(木) 大田区生活センター 大田障害者連絡会新年会

2003年4月 支援費制度スタート

2003年4月24日(木)午後6時5分 田中安子代表 死去

2003年5月 運営委員会 田中代表 死去の報告 今後の体制を検討

大田障害者連絡会 第9回総会

2003年7月6日(日) 大田区生活センター 出席者 26名

報告事項

支援費制度がスタートして、区議会会派との懇談会の実施、住宅問題で要望書の提出
直営障害者施設の管理運営の見直しについて
障害者地域自立生活センターについて

来賓

大田区議

公明党 渡部 登志雄 議員
日本共産党 菅谷 郁恵 議員
民主党 都野 圭子 議員
自由党 犬伏 秀一 議員

障都連 若宮 康宏 会長

大田区役所 岩田 恵美子 障害福祉課長

私たち大田障害者連絡会をとりまく情勢の特徴(案) 西嶌 和徳

役員選出

代 表 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 新
副 代 表 岩塚 道枝 (はずの実作業所) 再
副 代 表 粟田 修平 (大田 IKJ) 再
副 代 表 宮崎 卓也 (大田福祉工場労組) 新
事務局長 木田 良子 (樹林館) 新
会 計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再
会計監査 中村 和利 (みんなの家) 再

2003年10月23日(木) 大田区の直営障害者施設の業務委託をどのように見るか」報告

2004年1月18日(日) 「エイブル」上映 大田障害者連絡会として協力

2004年1月22日(木) 大田障害者連絡会 新年会 生活センター 出席者 25名

2004年3月25日(木) 第5回運営委員会 次期大田区地域保健福祉計画について報告

大田障害者連絡会 第10回総会

2004年6月27日(日) 午後 大田区生活センター

報告事項

- ・介護保険と障害者保健福祉施策統合の論議について
- ・障害者基本法の改正をめぐる動き
- ・2004年4月に南六郷福祉園の民間委託されたこと
- ・「大田区障害者地域自立生活センター」が開設したこと
- ・東京都 第2次再建プラン、都庁改革アクションプランが発表されたこと

来賓

- ・松原秀典区議(自民党)・金子悦子区議(日本共産党)・野呂恵子区議(緑の党)
- ・障都連 若宮会長・重症児を守る会 京谷会長

役員選出

- ・代 表 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 再
- ・副 代 表 岩塚 道枝 (はすの実作業所) 再
- ・副 代 表 粟田 修平 (大田 IKJ) 再
- ・副 代 表 宮崎 卓也 (大田福祉工場労組) 再
- ・事務局長 木田 良子 (樹林館) 再
- ・会 計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再
- ・会計監査 中村 和利 (みんなの家) 再

特別報告と意見交換

- ・国府方さん 地域保健計画と障害者地域自立センター開設について
- ・西嶋和徳さん 大田区の情勢について

2004年8月5日(木) 「大田区地域保健福祉計画に関する要望書」を提出

2004年8月25日(水) 大田区より「要望書」の回答

2004年8月 「大田障害者連絡会ニュース」の発行

2004年9月16日(木) 第2回運営委員会

- ・大田区地域保健福祉計画の内容について
- ・支援費移動介護の「要綱」について

2004年10月31日(日) 大田区地域保健福祉計画の学習会を開催

講師 国府方忠雄さん

- ・育成会からも参加12名

2005年1月27日(木) 大田障害者連絡会新年会 生活センター 20名以上出席

2005年2月24日(木) 大田区地域保健福祉計画区民シンポジウム (大田区職労主催)

2005年5月26日(木) 「障害者自立支援法」学習会 (大田区職労主催)

2005年6月23日(木) 第6回 運営委員会

- ・障害者自立支援法案についての現況と意見交換を行う

大田障害者連絡会 第11回総会

2005年7月10日(日) 午後 大田区生活センター

報告事項

- ・ランドデザインと障害者自立支援法について
- ・大田区地域保健福祉計画についての論議
- ・東京都の動きと予算

役員選出

- ・代 表 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 再
- ・副 代 表 岩塚 道枝 (はすの実作業所) 再
- ・副 代 表 宮崎 卓也 (大田福祉工場労組) 再
- ・事務局長 木田 良子 (樹林館) 再
- ・会 計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再
- ・会計監査 中村 和利 (みんなの家) 再

2005年8月 木田事務局長 樹林館退職により 事務局長の職務解任

2005年10月 役員会 楠元代表が事務局長の兼務を確認

2005年11月22日(火) 第1回運営委員会

- ・大田区に「障害者自立支援法」の説明をもとめる懇談を申し入れることを決める
- ・1.28 障害者自立支援法学習会の提案

2005年11月25日(金) 大田区に懇談を申し入れる

2005年12月21日(水) 第2回運営委員会

- ・1.28 障害者自立支援法学習会の準備等について

2006年1月28日(土)

「障害者障害者自立支援法のもとで私たちの生活はどうなるの」1.28 学習集会

講師 白沢仁 (障全協事務局長) 午後 大田区民ホール アプリコ

- ・城南肢体障害者の会、目黒向上させる会、大田・品川・目黒区職労等呼びかけ
- ・団体呼びかけピラ 2種作成 大規模に呼びかける
- ・参加者 300名を超えることになりました

2006年1月28日(土) 大障連新年会および1.28 学習集会懇親会 生活センター

2006年3月 「障害者自立支援法の施行に当たり、大田区の施策に関する要望」

大田障害者連絡会として大田区に提出

2006年6月 障害者自立支援法の施行にあたっての要望書を検討

大田障害者連絡会 第12回総会

2006年9月24日(日) 午後 大田区生活センター

記念講演

「障害者自立支援法の現状とこれからの課題について」

講師 足立区障害福祉課 二見 清一さん

報告事項

- ・「1.28 障害者自立支援法学習集会」の大成功
- ・「私たちの声」をひろげる運動として、区議会へ陳情・区長へ要望書を提出
- ・出席者は30名近く(来賓を除く)でした。

来賓議員

- ・海老澤信吉議員(自民党)・和田正子議員(日本共産党)・清水菊美議員(日本共産党)
- ・岸田正(民主党)・野呂恵子(みどりの党)

役員選出

- ・代 表 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 再
 - ・副 代 表 岩塚 道枝 (はすの実作業所) 再
 - ・副 代 表 宮崎 卓也 (城南肢体障害者の会) 再
 - ・副 代 表 高橋 八重子 (城南肢体障害者の会) 再
 - ・事務局長 黒田 浩康 (とちの実作業所) 新
 - ・事務局次長 中村 和利 (個人) 新
 - ・会 計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再
 - ・会計監査 茂野 俊哉 (大田福祉工場労組) 新
- (今回、新たに事務局長に黒田さんを選出し、事務局体制が強化されました。)

2007年1月27日(土) 新年会 (城南肢体障害者の会と合同の新年会)

生活センター 大集会室

2007年3月24日(土)「大田フォーラム 2007」開催

- ・ 2006年12月より大田フォーラム準備会を立ち上げ、
大田障害者連絡会をはじめとした区内の障害者団体、
作業所、支援センター等で実行委員会を結成する
- ・池上会館 約200名の参加者

2007年4月 障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会(障都連)への加盟について議論を開始

2007年7月 運営委員会 障都連 市橋事務局長と懇談

2007年7月 運営委員会 大障連加盟の団体及び個人に障都連の資料を送付し、障都連からの訴えを紹介

2007年8月 運営委員会 障都連加盟について、第13回総会の議案として提案し、議論のうえ判断する

大田障害者連絡会 第13回総会

2007年9月23日(日) 午後 大田区生活センター

来賓議員

- ・松原茂登樹議員(自民党)・清水菊美議員(日本共産党)・森愛議員(民主党)
- ・野呂恵子議員(緑の党)・西村健志郎議員(社民党)

記念講演

「障害者福祉行政の動向」

講師 大田区職員労働組合役員 西嶋和徳氏

討議採択事項

- ・第7号議案 規約改正
- ・第8号議案 障都連加盟について / 参加者から貴重な意見が出され、賛成多数で承認
- ・2006年10月から2007年9月まで8回 運営委員会を開催

役員選出

- ・代表 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 再
- ・副代表 岩塚 道枝 (はすの実作業所) 再
- ・副代表 岩田 実樹 (個人) 新
- ・副代表 高橋 八重子 (城南肢体障害者の会) 再
- ・事務局長 黒田 浩康 (とちの実作業所) 再
- ・事務局次長 中村 和利 (個人) 再
- ・会計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再
- ・会計監査 茂野 俊哉 (大田福祉工場労組) 再

2007年年末 障害者自立支援法「定時改正」に関する緊急アンケートの実施

- ・大田区内の成人を対象とした区立及び民立の障害者施設、障害者団体等
77件アンケートを配布協力依頼し34件承諾頂き276名分回収できました。

2008年1月 大障連ホームページとメールアドレスを開設

2008年1月23日(水) 大障連 新年会 / 蒲田駅西口「楽市」

2008年3月22日(土) 大田フォーラム2008 / 池上会館

2008年6月25日(水) 「どう変わる?障害者自立支援法」学習会

講師 小野 浩氏 きょうされん東京支部事務局長

大田障害者連絡会 第14回総会

2008年10月25日(土) 午後 大田区生活センター

来賓

- ・鈴木隆之区議(自民党)・黒沼良光区議(日本共産党)・佐藤伸区議(日本共産党)
- ・山崎勝弘区議(民主党)・野呂恵子区議(みどりの党)
- ・市橋事務局長(障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会)

報告事項

- ・「障害者自立支援法「定時改正」に向けてのアンケート」結果
- ・2007年10月から2008年9月まで11回 運営委員会を開催

役員選出

- ・代 表 楠元 輝男 (城南肢体障害者の会) 再
- ・副 代 表 岩塚 道枝 (はすの実作業所) 再
- ・副 代 表 岩田 実樹 (個人) 再
- ・副 代 表 高橋 八重子 (城南肢体障害者の会) 再
- ・事務局長 黒田 浩康 (とちの実作業所) 再
- ・事務局次長 中村 和利 (個人) 再
- ・会 計 忠地 三枝子 (発達の遅れを考える会) 再
- ・会計監査 茂野 俊哉 (大田福祉工場労組) 再

2008年12月17日(水) 「障害者自立支援法 訴訟」学習会

講師 障害者自立支援法訴訟全国弁護団 事務局長 藤岡弁護士

鈴木啓治さんから「大田区居宅支援費の支給」の行政訴訟当事者の報告